



氷川町議会だより

清流 ひかわ

No.55

6月定例会

豊作を願い
田植え始まる

- P 2 6月議会 こんなことが決まりました
- P 4 チェックします 主な質疑
- P 6 一般質問 3議員が質問
- P10 政府要望 道路、農業農村整備事業推進
- P11 ひと 氷川町商工会青年部長 竹岡秀晃さん
- P12 議会議長の挨拶

振興補助金・通信ネットワーク整備へ 算(第2号) 2億1348万円決まる

攻めの園芸緊急生産対策事業補助金
園芸施設有効活用緊急支援事業補助金
水産基盤整備事業補助金

○土木費

町道八間川堤防1号線道路路肩改修工事費
町道吉本本山線ほか道路改良不在者財産管理人
制度活用費
町道吉本本山線ほか道路改良建物等補償費

○消防費

地域衛星通信ネットワーク第3世代システム整備
事業負担金

○教育費

竜北東小学校低学年棟天井改修(張替)工事費
理科教育備品購入費
竜北中学校事務室空調機修繕費

令和7年度氷川町一般会計補正予算(第3号)

予算の総額に歳入歳出それぞれ174万6000円
を追加、予算の総額を歳入歳出それぞれ81億
8088万4000円としました。

主な歳出予算

○総務費

町長及び町議会議員選挙費
投票管理者・立会人他報酬
選挙運動費用公費負担
参議院議員選挙費
投票管理者・立会人他報酬

○農林水産業費

くまもと土地利用型農業競争力強化緊急支援事業
補助金

LPガス生活者支援金 1世帯5000円支給へ

物価高騰対策として、LPガスを使用している
家庭に対して支援金を支給することが決まりま
した。

この事業は、氷川町及び熊本県の補助により
実施されます。

同 意

藤本一臣町長から、下記の者を人権擁護委員の候
補者として推薦したいと議会に意見が求められまし
た。審議の結果、推薦に同意しました。

人権擁護委員の候補者

住 所	八代郡氷川町大野
氏 名	古 閑 賢 治 氏

住 所	八代郡氷川町野津
氏 名	西 村 文 子 氏



6月議会

こんなことが
きまりました

LPガス生活者支援金・農業

令和7年度 氷川町一般会計補正予

令和7年第4回氷川町議会定例会が、令和7年6月12日～16日までの日程で開催されました。提出された議案は、条例の一部改正4件、令和7年度氷川町一般会計補正予算（第2号）（第3号）、令和7年度氷川町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）、人権擁護委員候補の推薦を審議し、全ての案件を原案のとおり承認可決しました。

一般質問は3名の議員が行いました。（6ページ～9ページに掲載）

6月議会で決まった条例の改正、令和7年度一般会計補正予算の主なものを紹介します。

条例の一部改正

○氷川町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

○氷川町職員の育児休業等に関する条例一部改正

上記（2件）の条例改正は、令和6年8月に人事院が行った「公務員人事管理に関する報告」において、「仕事と生活の両立支援制度の拡充」に係る項目のうち、令和7年10月1日から施行する項目について氷川町職員についても改正。

○氷川町議会議員及び氷川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

公職選挙法施行令の改正により、選挙公営の単価を改定。

○氷川町報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正法が公布されたことに伴い、選挙長等の報酬額の引き上げ。



令和7年度氷川町一般会計補正予算(第2号)

予算の総額に歳入歳出それぞれ2億1348万1000円を追加、予算の総額を歳入歳出それぞれ81億7913万8000円としました。

主な歳出予算

○総務費

氷川町合併20周年式典来賓者旅費
（ペルー来客旅費）
LPガス使用世帯支援補助金
（LPガス生活者支援金）
コミュニティ助成事業助成金
（新村地区公民館建設関係）
印刷製本費
定額減税に伴う調整給付金
国勢調査指導員・調査員報酬

○民生費

障害福祉サービスシステム改修委託料
氷川町児童館改修工事設計委託料

○衛生費

予防接種料（B類—65歳以上を対象）
産後ケア事業委託料

○農業水産業費

施設園芸燃油価格高騰対策支援事業費補助金
工芸作物燃油価格高騰対策支援事業費補助金
飼料価格高騰対策支援事業費補助金
畳表経糸価格高騰対策支援事業費補助金
い業経営継続支援事業費補助金

✓ チェックします

主な質疑

旧常葉保育所を 児童館へ改修

どんな児童館を考えているか

飯田議員 氷川町児童館改修工事設計業務委託料1200万円が計上されているが改修内容は。

福祉課長 屋根や壁の外装、トイレや照明などの内装の改修です。旧常葉保育所の建築面積は980㎡程度です。

飯田議員 何を作るか高校生までの学童保育所みたいなイメージで捉えたのもっと詳しく説明を。

福祉課長 委託業務の内容ですが、現地調査を行い工事に必要な設計書の作成業務です。内容につきましては、児童館ですので、集会所や遊戯室、図書館等の整備が必要となります。利用対象者は18歳未満の子どもたちになります。

吉川議員 旧常葉保育所を児童館に改修することですが、何かプランを



旧常葉保育所

持って委託するのか。

福祉課長 今ある施設を利用して、遊戯室には遊具を入れ、あわせて飲食スペースなども設けていければと思っています。

総工費はどうなる

上田健一議員 児童館改修工事設計業務委託料の1200万円以外にどれ位見ているか。総工費はどう考えているか。

福祉課長 今後の予定としては、調査設計を進めたうえで、改修工事まで含めたところで9000万円程度を予定しております。

子どもと親が一緒に遊べる
いつでも使える場所

町長 今回町が、ここに使いたいと

思っていますのは児童館でありま
す。住民アンケートの中で、子ども
たちと親と一緒に行って過ごせる場
所がないと、ぜひそういった場所を
作って頂きたいという意見が多数あ
りました。学童保育所とは全然異質
なもので、いつでも自由に使える場
所ということです。

旧常葉保育所を改修し施設を使っ
ていくための設計費用が1200万
円です。これから私たちの意見も当
然そこに入れていきます。トータル
で造った時に幾らになるのかという
のはこれから出てまいります。設計
ができた時に、建設費の相談をする
ことになります。

大切なことは、そういった住民の
ニーズがあること、そういった場所
をぜひ提供していきたいということ
です

い業経営の 現状をどう見ている

い業経営の状況は

清田議員 い業経営継続支援事業費
補助金が上がっておりますが、現在
のい業経営の状況をどのように認識
されておられますか。

い業経営継続支援事業費補助金
を交付する

農業振興課長 今年度産の生産戸数
は、前年度から7戸減少し、26戸と
なっています。このままでは産地の
存続自体が危ぶまれており、こう
いった状況を踏まえ経営の継続と伝
統ある産地の存続を図るために、今
回、作付面積1反当たり2万円の単価
で交付を考えております。

清田議員 い業に関する事業であれ
ば何の事業に対しても補助の対象に
なるということか。

農業振興課長 い草については産地
の存続が重要であると思っています
す。い草は他の作物と比べ、肥料の
使用量がかなり多いと把握していま
す。今回の支援事業は肥料を対象に
考えております。

燃油補助金は
リッターあたり4円

三浦議員 施設園芸燃油価格高騰対
策支援事業費補助金は、昨年はリッ
ター当たり5円位の補助金だったと
思うが今年は。

農業振興課長 国のセーフネット事
業の仕組みを基に算出しています。
昨年同様の算定方法により計算し、
今回は4円で設定しています。

✓ チェックします

支援事業費補助金の対象は

松田議員 豊表の糸の高騰に支援事業費補助金が出ておりますが説明をお願いします。

農業振興課長 昨年実施した事業です。内容は対象者が豊表を製織する町内に住所を有する個人または事業所を有する法人で、町税の滞納がないことが条件です。豊表の製織用に購入した経糸の価格の上昇分に対して2分の1を補助します。



い草刈り

困っておられる方を応援する

町長 この事については農協や県も含めて協議をしています。まずは現在みなさん方がお困りになっておられますのでその分を応援していただくということで単費で補助をします。

物価高騰の交付金を待っていても皆さん方の経営が成り立ちませんので単費で応援させていただくということです。先ほどの肥料の部分の応援もそういった意味でございまして是非ご活用いただければと思っています。

不在者財産管理人制度の活用は

西尾議員 道路新設改良費の中で、不在者財産管理人制度活用費が計上されているが、この制度をどう活用するのか、こういった資格を持つ人にこの仕事をお願いするのか。

建設下水道課長 町道吉本山線に1件だけ住所が不特定な人がおられ、住所を町に照会をかけましたところ不在者でありました。登記ができませんという形になりましたので司法書士に相談し、家庭裁判所のほうに不在者管理人制度の書類の作成を行って提出し、併せて予納金50万円程度納め、財産管理人が代わりに処分や売買とかを行っていくという形をとっていくということになります。

八間川堤防道路の工事内容は

吉川議員 八間川の堤防1号線道路改良工事で、ここは以前からガードレールもないし路肩も壊れてるという状況ですが今回どのような工事の見直しをされるのか。

建設下水道課長 昨年度、県道鹿野赤迫線下流側、左岸の堤防のところを100メートル程度工事しています。その際、舗装の打換え、路肩の嵩上げ、法面の整形を行っております。堤防でするのでガードレールの設置ができませんので目印になるポールコーンを間隔よく設置しております。当初予算では対応できないので今回補正予算を計上させていただきました。

通信衛星ネットワークとは

長尾議員 消防費、災害対策費の中で地域衛星通信ネットワーク第3世代システムという整備事業はどういうものか。

総務課長 現在、衛星を使った第2世代が稼働している状況です。今回耐用年数が切れるため第3世代への切り替えを行います。県が主体となりまして、県内全市町村に整備を進めています。

長尾議員 町内の通信網というのは有線が主体になっていますが、そういう事業がきめ細かくされていくのか。

デジタル通信で行なう

総務課長 町内における情報の共有としましては、防災無線を各家庭に設置しております。この防災無線は有線ではなくデジタル通信という形での放送で各世帯に情報を届けています。

NHK受信料の支払い内容は

吉川議員 町で使用する公用車のカーナビ搭載車でNHK放送受信料の未払い金が出ているが、今年度だけでなく遡って支払うとあるが、何台あるのか、また、いつまで遡って支払うのか。

対象台数は4台

総務課長 対象となる台数は4台。マイクロバス1台が遡及する年数が5年11カ月、もう1台のマイクロバスのほうが19年6カ月、青パト7年、ハイエース10人乗り2年3カ月この分を合わせて計上しています。

ここが聞きたい

一般質問

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政や事務の執行状況など将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねます。

単に疑問をたずねるだけでなく、事実関係を明らかにし、現行政策の見直しや新規政策を提言することです。一般質問は議員の重要な活動のひとつです。

本会議での質問時間は、質問と答弁合わせて1人60分以内となっています。

掲載している記事は、質問議員自ら質問・答弁を要約した原稿を元に、広報委員会が編集したものです。



一般質問の議事録は、議会ホームページでご覧いただけます。左のQRコードで会議録が確認できます。

各議員の質問項目

上田俊孝 議員

- ① 町長の4期目評価と5期目の出馬の考えは

吉川義雄 議員

- ① 立神峡公園の利用者から苦情が後をたたないが、町の指導はどうなっているか。
- ② 小学校の「宿泊通学体験事業」計画はどうなっているか。
- ③ 国民健康保険税の子どもに係る「均等割」は免除できないか。

飯田健二 議員

- ① 町内で行なわれるイベント等への町の後援基準はどうなっているか。
- ② 小中学校で「金融リテラシー教育」を取組んではどうか。
- ③ 田畑の区画整理を進めスマート農業導入基盤を進めることは重要、町の考えはどうか。

一般質問



上田 俊孝 議員

Q：4年間の評価と次期町長選挙への決意

A：氷川町の更なる発展のため立候補を決意

町長選挙出馬のお考えは

議員

昨年は、全国的に地震、豪雨と自然災害が発生し加えて記録的な猛暑により、氷川町でも農産物等への被害が多い年でもありました。また、世界情勢の悪化により物価上昇は毎日のようにニュース等に流れています。そのような中ではありますが、藤本町長におかれましては4期目のこの4年間の実績は顕著であったものと評価をしています。

熊本地震からの復興やコロナウィルス感染症対策、人口減少対策、子育て支援、空家対策など取組んでもらいました。また、防災公園整備事業、学校給食協同調理場の大規模な改修と、高齢者へのタクシード助成制度、保育料の無償化等の様々な事業に取組んでこられました。

今後、人口減少社会に対応すべく、氷川警察署跡地への公営住宅建設、企業誘致に向けての用地の準備も進みつつあります。今後、本格的な誘致活動を展開されるものと期待しています。

「公営住宅建設」「企業誘致」「宅地分譲」の大型プロジェクトを3本同時進行されています。今後、氷川町が50年、100年と存続していくためには、人口減少対策は重要な事業と思っています。

そこで、4期目のこの4年間を振り返っていただき、次期の町長選挙への出馬のお考えをお聞かせ下さい。

氷川町の更なる発展のため、先導役の責務を果たす

町長

町長就任以来、安心して暮らせ、幸せを実感できるまちづくりを政治理念として、小さな町で大きな幸せを感じる田園都市氷川の創造を目指して、町民の皆さま、並びに議会と連携、協働を図り

ながら、全身全霊を傾注して町政の運営に取組んで参りました。

4期目のこの4年間は、新型コロナウィルス感染症への対応、冷え込んだ経済対応に物価高対策を最優先に取組んできました。

熊本地震の経験を踏まえ、防災行政無線のデジタル化、防災公園の整備、大野交差点の改良事業、島崎川、室谷川の河川改修、浜牟田橋下流の導水路の設置等など、熊本県と連携し整備を進め、それぞれが完了しました。

あわせまして、保育料の完全無償化、新しい子育て支援制度の創設、小中学校のトイレの洋式化、ICT機器の導入により教育環境の充実に務め、それぞれの学校の教育環境の整備を進めてきました。

氷川警察跡地への優良賃貸住宅の建設を現在進めています。

氷川町が誕生し20年目を迎えます。合併の真価が問われるとともに、基礎自治体として存続するための方向性を

しめす大事な時期を迎えています。様々な課題に尽力するとともに私自身で手がけ事業を着実に推進し、結実させる必要があります。

氷川町は人口減少が続いています。人口減少に歯止めをかけるべく、企業の誘致、宅地造成事業も併せて進めていく必要があります。10年、20年、30年後の氷川町を見据えた、新しい種を蒔いて行かなければなりません。

ふるさと氷川町を思う気持ちはますます強まっているとこであります。気力も体力も充実しています。16年前この職に就かせて頂きました。その時の気持ち、初心を忘れず、真摯に行政運営に取組み、我がふるさと氷川町の更なる発展のため、微力ではありますが、今後も先導役としての責務を果たしたいとの思いから町長選への立候補を決意し、表明いたします。



藤本一臣町長



吉川 義雄 議員

Q：指定管理者の公園管理は重大問題

A：利用者から苦情が出ないよう指導する

利用者からカビの発生
など苦情が寄せられて
いる

議員 立神峡公園は氷川町の大事な観光資源、もっと多くの人に安心して楽しく利用できる公園にとの思いから、公園の管理や運営のあり方を何度も問題にしてみました。

公園利用者から施設の清掃がされていない、冷蔵庫にカビが生えていたなどの苦情が寄せられているが、町はこうした状況を把握しているか。

指定管理者が利用者に謝罪

地域振興課長 ログハウスを利用する際、食材を冷蔵庫に入れようとしたところカビが発生し、異臭がしていたので利用者が清掃されたと言っています。指定管理者が利用者に謝罪し、苦情内容について町に文書で報告がありました。

公園の受付業務は正確に行われているか確認を

議員 立神峡公園で施設の利用の申し込みを電話でしたら、

「今日は受付が出来ない」といわれた。公園の受け付け業務はどうなっているのかと私に苦情が寄せられました。公園の休日は毎週火曜日です。電話は、金曜日です。受付体制はどうなっているのか。

地域振興課長 この件に関しては確認が出来ていません。

議員 この人は、電話したら「今田植えしているのだから、明日ならよか」という返事だったとのこと。指定管理者は公園の管理運営業務に沿って業務をしているか確認をして下さい。

副町長 事実確認が必要と思っています。その上で、きちっと判断をしたいと考えています。

「不適切徴収金問題は
未解決

議員 立神峡公園指定管理者による「不適切徴収金問題」を何度も取り上げてきました。先の議会で町は解決しました

と答弁されましたが、まだ返金を受けていないとの連絡があり、調査したら返金されていない事が発覚しました。そこで問題を質そうとしたら、この不適切徴収金が返金された。町は何を根拠に解決したと言われたのか問題だ。

6月5日に返金された

地域振興課長 返金されていなかった分が、6月5日に銀行振込で返金されています。

町の強力な指導が必要

議員 立神峡里地公園管理運営協議会に対する指導責任は果たせていますか。強力な指導が必要ではないのか。

協定書13条に指定の取り消し事項があると思います。副町長は以前、協定に違反したものがあればその事実を確認したうえで、町としての判断をすると言っているが、議会後にまた問題が起きています。

副町長 今回クレームがあった分は初めて耳にするよう

なものです。事実確認をした上でしかるべき処分を再度検討する事になると思います。

二度と利用者から
苦情がないように指導する

町長 これまで何回も話をしてきたところです。今回そういった事実があるとするならば、私が出向いて管理者に事情を聴き指導する。その上で、今後、二度と利用者の方から苦情が来るような事がないように指導して参ります。

立神峡





飯田 健二 議員

Q：民間と行政が力合わせて地域の未来を

A：今後も共に歩む姿勢で取り組みます

議員 氷川町内の団体・事業者が地域活性化のために行うイベントへの後援依頼について現場の手続きや判断基準が不透明で対応に時間を要している。明確な基準づくり・情報の可視化・民間主催イベントへの柔軟な支援を求める。
総務課長 現在、後援に関する明文化された要綱はないが、公益性や非営利性を確認した上で個別判断している。今後は生涯学習課を始め関係部署との連携を深め、対応の一本化を進めてまいります。

後援制度の改善と柔軟な対応が必要



第1回氷川町ドラゴンカップ開催

議員 クレジット課金・闇バイト・フィッシング詐欺など金融トラブルの低年齢化が進行し、中高生が携帯・SNS・QR決済・親のカード連携等により、無自覚な金銭トラブルに巻き込まれる事例が現場で多発していると聞きました。「稼ぐ・使う・貯める」増やす・守る「5つの視点から段階的に金融スキルを教える必要性があるのではないか」。
学校教育課長 小中学校では既に社会科・家庭科・道徳などを通じ金融教育に関連する内容の一部を学んでいます。
教育長 中学校の教科書には

金融リテラシー教育は必須科目

町長 民間主導の町PR活動は意義があり町としては歓迎します。そのためにも後援制度のルールを明文化し、柔軟に対応できる体制づくりをして参ります。また観光物産協会など、より自由度の高い外部機関の活用も検討して頂き、日程が会えば会場訪問・挨拶に行きます。

食糧自給と土地改良・スマート農業の推進が必要

議員 農業基盤の弱体化を懸念しています。国が農業構造転換に8000億円を投資する初動5年間を「最大のチャンス」と捉え、農地の再整備・集約・区画拡大をして行くことが必要ではないか。
農地課長 町内の圃場の約1100haが区画整理済みです。今後はスマート農業の導入や集落営農法人を含め新たな事業展開について地域での話し合いも必要です。
土地改良事業は個々に補助率が異なり、受益者負担もあるため取組みについては地域

すでにクレジットカードなどの仕組みやリスクの記述もあります。そういった教育も進められているところです。
議員 民間による出前授業（明治安田・東京海上日動生命・法人会等）を活用したらどうでしょうか。また保護者

との合同学習会や講演会も視野に入れるべきではないか。
教育長 国も消費者教育の一環として金融に関する教育を進めている中、社会教育を通じて保護者や地域住民への啓発も重視してまいります。

での合意形成が最も重要となります。

町長 「50年後の農業存続」を見据えて排水機場・導水路の整備しているところであり、作物や地域の特性に応じた戦略的な判断が必要だと思います。「農地を守る前に、まず農家を守る」という姿勢で取り組みます。



耕作放棄地を生姜畑に

政府に要望書を提出



農林水産省

令和7年5月26・27日の両日、藤本一臣町長と米村議長以下全議員で、氷川町の重点施策推進のために政府関係省庁に要望活動を行いました。

26日は、金子恭之衆院議員の案内で、国土交通省、農林水産省に要望書を提出しました。翌日27日は、県内関係国会議員事務所をめぐり、政府への要望内容を伝え、今後の支援と協力をお願いしてきました。

要望事項

(要約)

I 道路整備事業の財源確保について

生活の重要路線となっている町道は、幅員の狭小な箇所が点在しており、道路改良が必要な路線が数多くあることから計画的に整備を行っているところです。地域の安心安全確保のため、今後も道路整備の安定的かつ継続的な支援をお願い致します。

II 農業農村整備事業の推進について

町の基本計画である「氷川町総合振興計画」において、「地域ぐるみで進める農漁業の振興」を基本方針に掲げ、農業基盤の整備や高付加価値型農産品の振興をはじめ、様々な農業経営強化の施策を推進しているところです。さらなる本町農業の振興を図るため、以下の事項について要望します。

- 1、土地改良施設の更新整備の推進
- 2、湛水防除事業の推進
氷川排水機場更新整備事業
砂川排水機場更新整備事業
- 3、海岸堤防の強化

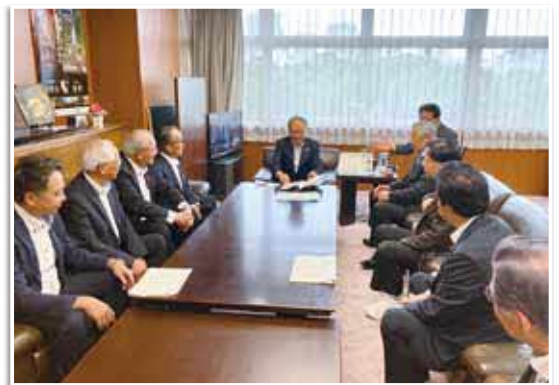
令和7年5月26日

熊本県八代郡氷川町長

藤 本 一 臣

熊本県八代郡氷川町議会議長

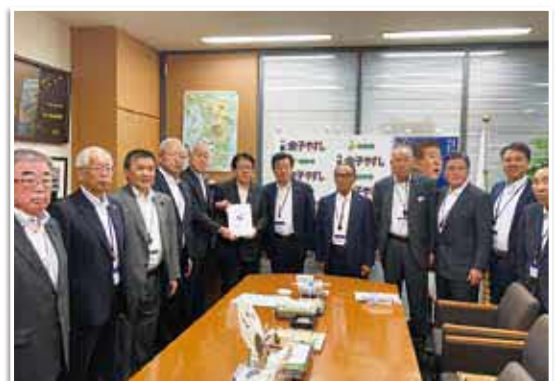
米 村 洋



国土交通省



環境省



金子恭之事務所



もっと元気な町 人が訪れる明るい町に



氷川町商工会青年部長
Leaps YOGA&TRAINING STUDIO

たけ おか ひで あき
竹 岡 秀 晃 さん

氷川町商工会第21代理事、商工会青年部長に就任された竹岡秀晃さんを氷川町大野のLeaps YOGA&TRAINING STUDIOに訪ねました。

Q 商工会活動ご苦労様です。青年部長に就任されました。就任の豊富なお話を聞かせて下さい。

A 商工会には10年以上関わって来ました。昨年までの4年間は商工会青年部副部長、今年から青年部長を引き受けました。

青年部長として、過疎化する氷川町をもっと元気な町に、人が訪れるような明るい町にしたいと思っています。また、少子化をくい止めること、そのためには仕事があり、人がいる賑わいを創ることです。そのためには、商工会青年部に活気がなければいけない。青年部でいろんな意見を出し合えるようにし、この輪をもっと大きく広げ、みんなの力で活性化を図りたいです。また、氷川町で事業が継続できるようにしていくことも大事で、そうすれば商工会青年部に入りたいという人も増えるのだと思います。

氷川町は子育て支援や自然環境にも恵まれています。町では、新しく優良賃貸住宅の建設も進めます。こういう情報をしっかり発信していけばもっと人が来るのではと思います。



リープス スタジオ

います。
空家バンクなどを活用し、空家のリノベーションなどに支援があれば、人口増加に繋がり、賑わいが生まれると思います。

Q 竹岡さんは、ヨガ・トレーニングスタジオを経営されていますね。

A 氷川町のスタジオでは、週2回開いています。現在20代から70代の方が参加されています。ヨガは、インド発祥の健康法で心と心身を整えるものです。参加されている方はヨガの後は「すっきりした」と喜ばれます。

八代市や芦北町でも出張教室を行なっています。町内でも声がかれば出向いてヨガ教室を開いています。声をかけて頂ければ町内どこでも出かけて行きます。よろしく願います。

プロフィール

竹岡 秀晃 41歳 熊本県氷川町大野 趣味 野球観戦 TEL 090-5380-1774

●表紙のひやうせ

梅雨開けと同時に一斉に田植えが始まりました。コメの価格が高騰し「令和の米騒動」など大変な状況です。安全安心な国産米が一番です。異常気象が気になります、豊作に恵まれるように祈るばかりです。



●編集後記

氷川町議会だより「清流ひかわ」が発行されて55回目となりました。議会だよりに携わって8年に成りました。各地の優秀な「議会だより」拝見すると、まだまだ構成や写真やレイアウト等を考えさせられます。

引き続き町民の皆様情報源として読んで頂けるよう議員全員で頑張ってください。さらに、町民の皆様との懇談会や報告会など今後 実施出来ればと思っています。

(長尾憲二郎)

発行責任者 米村 洋
委員長 吉川 義雄
副委員長 長尾憲二郎
委員 清田 一敏
委員 飯田 健二

氷川町議会だより

清流 ひかわ

議会だより今期最終号をお届けします。

ご愛読・編集へのご協力に感謝申し上げます。

町民の皆さまには、日頃から町政並びに町議会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

氷川町議会だより「清流ひかわ」55号をお届けします。議会ごとに議会の様子を町民のみなさんへ届けてきました。現在の議員任期の関係でこの号が最後の「清流ひかわ」となります。次回の「清流ひかわ」56号は、改選後の新しい議会後の発行となります。

議会だよりの編集・発行に当たって、議会で決めたことを分かりやすく伝えることに尽力してきました。また、親しみあるもの、読まれる広報誌と工夫してきました。特に、最終面に町内で活躍している方々に登場していただき「ひと」として紹介してきました。取材にご協力いただいたみなさんに改めてお礼を申し上げます。

これまでのご愛読誠にありがとうございました。

令和7年8月1日

氷川町議会だより「清流ひかわ」

発行責任者 議会議長 米村 洋

編集 議会広報調査特別委員会

